

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分
 【発行日】平成23年10月6日(2011.10.6)

【公表番号】特表2010-539485(P2010-539485A)
 【公表日】平成22年12月16日(2010.12.16)
 【年通号数】公開・登録公報2010-050
 【出願番号】特願2010-524958(P2010-524958)
 【国際特許分類】

G 0 1 N 21/956 (2006.01)

G 0 6 T 1/00 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 21/956 A

G 0 6 T 1/00 3 0 5 A

【手続補正書】
 【提出日】平成23年8月16日(2011.8.16)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ウェハの少なくとも一部の画像を表示するためのコンピュータ実行方法であって、
コンピュータが、ウェハの検査によって獲得される実質的に前記ウェハ全体の画像のうち
の異なる部分であって前記ウェハ上の異なる領域に対応する部分を個別に格納するステ
ップと、

前記コンピュータが、ユーザによって要求された前記異なる部分のみをユーザ・インタ
フェースに表示するステップと、
 を備えるコンピュータ実行方法。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の方法であって、
 前記異なる領域が、前記ウェハ上で重ならない、方法。

【請求項 3】

請求項 1 に記載の方法であって、
 前記異なる領域が、実質的に前記ウェハ全体を覆うように前記ウェハ上で互いに隣接し
 ている、方法。

【請求項 4】

請求項 1 に記載の方法であって、
 前記異なる領域が、前記ウェハ上で二次元の碁盤の目状に配列される矩形領域を含む、
 方法。

【請求項 5】

請求項 1 に記載の方法であって、
 前記個別に格納するステップが、1 以上の画像コンピュータの 1 以上の記憶媒体に、前
 記異なる部分を個別に格納するステップを備える、方法。

【請求項 6】

請求項 1 に記載の方法であって、
 前記個別に格納するステップおよび前記表示するステップが、異なるソフトウェア・モ
 ジュールによって実行される、方法。

【請求項 7】

請求項 1 に記載の方法であって、
前記表示するステップが、前記ユーザによって要求された前記異なる部分に対する 1 以上の要求を、1 以上の画像コンピュータに送信するステップを備える、方法。

【請求項 8】

請求項 1 に記載の方法であって、
前記表示するステップが、
前記ユーザ・インタフェースに表示されるべき前記異なる部分に対する前記ユーザからの要求を受信するステップと、
前記要求を 1 以上の画像コンピュータに分配するステップと、
前記ユーザによって要求された前記異なる部分を前記 1 以上の画像コンピュータから受信するステップと、
を含む、方法。

【請求項 9】

請求項 1 に記載の方法であって、
前記表示するステップが、前記ユーザによって要求された前記異なる部分のみを前記ユーザ・インタフェース内に異なる複数の配列で表示するステップを含む、方法。

【請求項 10】

請求項 1 に記載の方法であって、
前記表示するステップが、
前記ユーザによって要求された前記異なる部分のみを一時的に格納するステップと、
前記一時的に格納された異なる部分のみを使用して、前記ユーザによって要求された前記異なる部分のみを前記ユーザ・インタフェース内で異なる複数の配列で表示するステップと、
を含む、方法。

【請求項 11】

請求項 1 に記載の方法であって、
前記表示するステップが、前記ユーザによって要求された前記異なる部分のみを異なる複数の解像度で前記ユーザ・インタフェースに表示するステップを含む、方法。

【請求項 12】

請求項 1 に記載の方法であって、
前記個別に格納するステップが、前記異なる部分が獲得される解像度で、前記異なる部分を個別に格納するステップを含む、方法。

【請求項 13】

請求項 1 に記載の方法であって、
前記表示するステップのために前記ユーザから要求を受信する前に、
前記異なる部分の各々の解像度を変更することによって、前記異なる部分の各々に対応する 1 以上の追加の部分を生成するステップと、
前記 1 以上の追加の部分を、対応する前記異なる部分とともに個別に格納するステップと、
をさらに備える、方法。

【請求項 14】

請求項 1 に記載の方法であって、さらに、
前記コンピュータが、前記表示するステップのために、前記ユーザからの要求と、表示が実行されるべき解像度と、を受信するステップと、
前記コンピュータが、前記受信するステップの後、前記表示するステップの前に、前記ユーザによって要求された前記異なる部分のみの解像度を、前記表示が実行されるべき解像度に変更するステップと、
備える、方法。

【請求項 15】

請求項 1 に記載の方法であって、

前記表示が、前記ユーザ・インタフェースに同時に表示可能なデータのサイズによって制限されない、方法。

【請求項 16】

請求項 1 に記載の方法であって、

前記表示が実行される時間は、前記ユーザ・インタフェースが表示されるディスプレイ装置のサイズに比例し、前記ウェハの検査によって獲得される実質的に前記ウェハ全体の前記画像に対応する生データのサイズから独立している、方法。

【請求項 17】

請求項 1 に記載の方法であって、

前記個別に格納するステップが、多数のウェハのために実行され、

前記表示するステップが、前記ユーザによって要求された、前記多数のウェハのうちの 2 枚以上のウェハの前記画像の前記異なる部分のみをユーザ・インタフェースに同時に表示するステップを含む、方法。

【請求項 18】

請求項 1 に記載の方法であって、

前記ユーザによって要求された場合、前記表示するステップが、前記画像の前記異なる部分の全てを表示することによって、実質的に前記ウェハ全体の前記画像を表示するステップを含む、方法。

【請求項 19】

請求項 1 に記載の方法であって、

前記ユーザによって要求された場合、前記表示するステップが、重ねられる前記ウェハのために生成された追加情報とともに、前記画像の前記異なる部分の全てを表示することによって、実質的に前記ウェハ全体の前記画像を表示するステップを含む、方法。

【請求項 20】

ウェハの少なくとも一部の画像を表示するコンピュータ実行方法を実行するためのコンピュータシステム上で実行可能なプログラム命令を具える記憶媒体であって、

前記コンピュータ実行方法は、

コンピュータが、ウェハの検査によって獲得される実質的に前記ウェハ全体の画像のうちの異なる部分であって前記ウェハ上の異なる領域に対応する部分を個別に格納するステップと、

前記コンピュータが、ユーザによって要求された前記異なる部分のみをユーザ・インタフェースに表示するステップと、
を備える、記憶媒体。

【請求項 21】

ウェハの少なくとも一部の画像を示すように構成されるシステムであって、該システムは、

前記ウェハを検査することによって実質的に前記ウェハ全体の画像を獲得するように構成される検査システムと、

前記画像の異なる部分であって前記ウェハ上の異なる領域に対応する部分を個別に格納し、ユーザによって要求された前記異なる部分のみをユーザ・インタフェースに表示するように構成されたコンピュータシステムと、
を備えるシステム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】少なくともウェハの一部の画像を表示するコンピュータ実行方法、記憶媒体およびシステム